

# とんがりロード広域地域連携ビジョン



平成28年3月

浦河町 様似町 えりも町 広尾町

## はじめに

### ■ 4町圏域の概要

日高東部の浦河町、様似町、えりも町と、十勝南部の広尾町の4町は、北海道の東南部に位置する地域であり、浦河町、様似町、えりも町は日高振興局管内に属し、広尾町は十勝総合振興局管内に属しています。

太平洋と日高山脈に接する4町は、海・山・川といった自然に恵まれ、農業と漁業を基幹産業として発展してきた地域です。

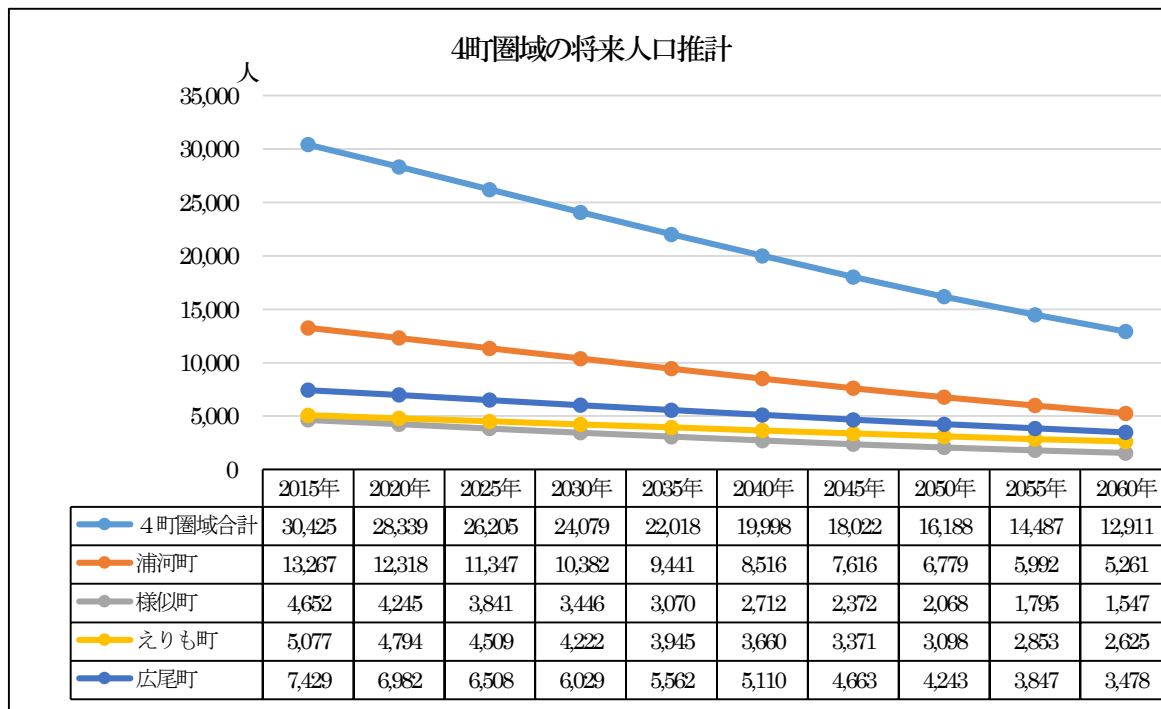
また、4町は国道で環状に結ばれており、周遊のできる環境となっています。

### ■ 地域間連携による取り組み

こうした環境を踏まえ、4町では、通称「とんがりロード」と呼ばれる天馬街道（広尾町⇄浦河町）、日高耶馬溪（様似町⇄えりも町）、黄金道路（えりも町⇄広尾町）を含む国道で結ばれていることから、地域資源を活かした観光や交流を中心に、日高と十勝という振興局圏域を越えた地域間連携による地域の活性化に取り組んでいます。

### ■ 人口減少問題

一方、国内では人口減少が急速に進んでおり、都市圏への人口流出といった課題も抱える地方においては、このままでは町・地域の維持が困難になることから、人口減少の克服が大きな課題となっています。



#### 【出典】

地域経済分析システムRE S A S

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」に基づきまち・ひと・しごと創生本部作成

〔注記〕パターン1：全国の移動率が今後一定程度縮小すると仮定した推計（社人研推計準拠）

## ■広域連携の強化

課題解決のためには、自治体の特徴や資源を活かしたまちづくりが必要であることから、自治体では「まち・ひと・しごと創生法」の趣旨に基づいて地方創生総合戦略を策定し、将来にわたって活力のあるまちの実現に取り組んでいます。

しかし、単独の自治体だけでの取り組みには、効率や効果において限界があることも事実であることから、自治体同士の地域連携が今まで以上に重要となってきます。

このため、4町圏域においても、それぞれの自治体が持っている自然や産業、文化や人材等を活かし相互に補完するために広域連携をより強化し、圏域が一体となった自立性と魅力のある地域づくりを進める必要があります。

## ■4町圏域が有する地域資源

4町圏域には、太平洋と日高山脈という世界クラスの自然をベースに、海・山・川が織りなす豊かな自然が溢れており、軽種馬や牛が草をはむ牧歌的風景、アポイ岳ユネスコ世界ジオパーク、えりも岬と風、夏の昆布干し等、雄大で変化に富んだ風景も有しています。

また、軽種馬・肉牛・酪農や、夏いちご・てん菜等の農業、鮭・真ツブ・毛がに・ししやも・日高昆布等の漁業が生み出す地域資源も豊富であり、4町圏域には、地域活性化を実現するために必要な要素・素材があります。

### 〔4町圏域の主な資源〕

自然・体験	農産物	水産物
太平洋 日高山脈 乗馬・ホーストレッキング 優駿さくらロード ワシ観察 アポイ岳ユネスコ世界ジオパーク フットパス イルカウォッチング 襟裳岬 あざらしウォッチング 豊似湖・上空遊覧 ひろおサンタランド 酪農体験 サーフィン	軽種馬 肉用牛（えりも短角牛、浦河牛） 酪農（生乳） 夏いちご 特別栽培米 てん菜等畑作物	スケトウダラ 秋さけ（銀聖） マツカワ（王蝶） ハタハタ シシャモ 真ツブ 毛がに イカ タコ ボタンエビ エゾバフンウニ 日高昆布

## ■4町圏域の発展を目指して

こうしたことから、4町圏域の発展のため、地域連携によって目指していく地域の将来像と、将来像の実現に向けて推進していく取り組みを示した「とんがりロード地域連携ビジョン」を策定しました。

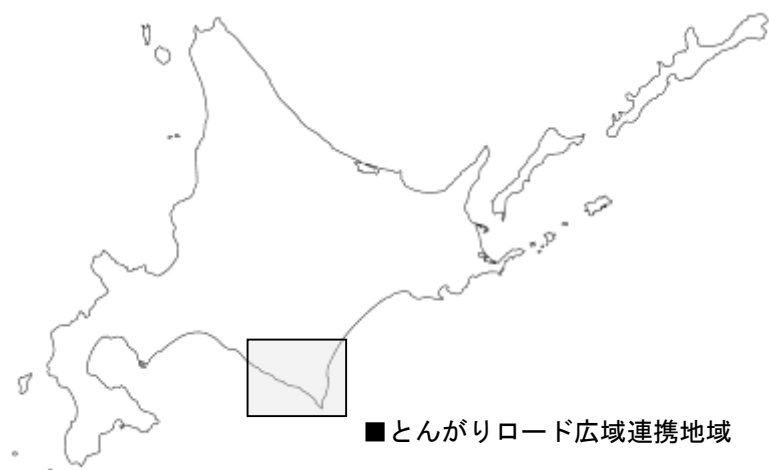
このビジョンに基づく取り組みを通じて、「とんがりロード」を構成する4町が、経済、住民活動、行政などの分野において連携と交流をより一層深めることで、自立性と圏域が有する魅力を高め、圏域の発展を実現していくことを目指します。

## 1. 連携地域の名称及び連携町村

この地域連携ビジョンにおける連携地域の名称と連携町村は、次のとおりです。

**連携地域の名称**： とんがりロード広域連携地域

**連 携 町 村**： 浦河町・様似町・えりも町・広尾町



## 2. 地域連携ビジョンの目的

この地域連携ビジョンは、4町圏域及びそれぞれの自治体が、将来にわたって発展し、住民が幸福と充実を感じることでできるまちづくりを実現するため、4町圏域の各自治体が課題と目標を共有し、相互補完と連携により観光と交流による地域活性化の取り組みを進めていくことを明確にすることを目的とします。

## 3. 地域連携ビジョンの目標期間

**目標期間：平成31年度末まで**

この地域連携ビジョンの目標期間は、平成31年度末までとし、とんがりロード広域連携地域の目指す将来像と取り組む連携事業を定めます。

## 4. 連携地域の目指す将来像

4町圏域の魅力と潜在力を踏まえて、とんがりロード連携地域では次の将来像を目指します。

**地域の持つ力を活かすことのできる連携地域**

地域連携ビジョンが目的とする、観光と交流の取り組みによる地域活性化を実現するためには、地域自らが地域の持つ資源の価値を再認識し、今あるものを活かし磨くことで、新しい魅力や価値の創造につながります。

現在の4町圏域には、自然・産業・文化・人等の優れた資源とその潜在力を十分に活かしきれていないところもあり、このことは、まだまだ可能性と発展性を秘めているということです。

こうしたことから、4町圏域の将来像を「地域の持つ力を活かすことのできる連携地域」とするものです。

## 5. 連携地域協定に基づき推進する具体的取り組み

連携地域の目指す将来像を実現するため、目標期間において次の事業に取り組みます。

連携地域の活性化のためには、4町圏域が一体となって魅力と活力のある地域づくりを進めることが今まで以上に重要となります。

4町の連携は、日高と十勝という振興局圏域を越えた地域間連携であることから、住民や関係団体及び自治体の職員の研修や交流等によって相互理解や認識の共有、連携意識の醸成も進めていきます。

また、本ビジョンによる取組を契機に、福祉、教育、産業振興、防災等においても効率的、効果的な地域間連携の展開が広がることを目指します。

### (1) 四町広域観光宣伝事業

4町圏域が有する自然環境・豊富な農林水産物・文化・人材等の地域資源を最大限に活用することで、外貨獲得ができるとんがりロード圏域ならではの魅力的な着地型観光の展開を進め、圏域外からの観光入込数の増加と経済の域内循環による地域活性化を目指します。

#### ○主な事業内容

- ・広域観光を担う人材育成
- ・広域連携推進体制の強化  
(地域資源の有効活用のための積極的な情報共有、検討及び連絡調整の深化)
- ・国内外へのPR・プロモーション
- ・各町の特徴や資源を活かした特産品のPR・開発
- ・各町の特徴や資源を活かした体験ツアーの開発による着地型観光の推進

#### ○関連自治体と役割分担

市町村名	役割分担
浦河町、様似町、えりも町、広尾町	事業推進にあたり必要な事務（企画、準備、調整、参加）を担う。

#### ○連携協定の規定 生活機能の強化に係る政策分野（産業振興）

#### ○事業費見込

(単位：千円)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
浦河町	3,000	3,000	1,000	1,000	8,000
様似町	3,000	3,000	1,000	1,000	8,000
えりも町	3,000	3,000	1,000	1,000	8,000
広尾町	3,000	3,000	1,000	1,000	8,000
計	12,000	12,000	4,000	4,000	32,000

## (2) 日高王国事業

基幹産業が農林水産業であるという関係自治体の特徴を最大限に活用した、農林漁家に滞在しながらの農作業や漁業の生活体験プログラムや、豊かな自然環境を活かした体験の提供により、都市圏等からの修学旅行受入や農林漁家による簡易宿泊所（民宿業）を展開し、都市圏住民との交流促進による地域活性化を目指します。

### ○主な事業内容

- ・農林漁家滞在による修学旅行の受入
- ・都市圏等におけるPR（参加者の確保及び掘り起し）
- ・簡易宿泊所の拡大

### ○関連自治体と役割分担

市町村名	役割分担
浦河町、様似町、えりも町	事業推進にあたり必要な事務（企画、準備、調整、参加）を担う。

○連携協定の規定 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野（地域内外の住民との交流・移住促進）

### ○事業費見込

（単位：千円）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	計
浦河町	1,300	1,300	1,300	1,300	5,200
様似町	850	850	850	850	3,400
えりも町	850	850	850	850	3,400
計	3,000	3,000	3,000	3,000	12,000